

宮城県高等学校山岳部&ワンダーフォーゲル部 登山装備支援報告 その2

7月13日に当基金副会長で山と溪谷社副社長の川崎深雪とともに、多賀城高等学校と石巻高等学校にお邪魔し、装備の授与と今後の活動などについて話を聞いてきました。

■多賀城高等学校山岳部（多賀城市）



宮城県多賀城高等学校山岳部には、被災した2人の部員の個人装備と、共同装備の大型ザック2個、テント1個を支援しました。

もともと5人の新入部員ということでしたが、その後2人増え、あわせて7人の1年生が入部。うち2人が女子。新2年生はゼロ、3年生は3人だったので、大幅の増加です。顧問の菊田先生をはじめ、3年生もうれしそうでした。

ちなみに新入部員の獲得は、前年のオープンキ

ャンパスで学校見学に来た中学生を「山岳部特製のカレー」で引きつけ、菊田先生が合宿で撮影した美しい山の写真を見せ「こんな風景が見られるんだよ～」と釣り上げるそうです。去年は大成功だった……ということのようです。

この夏は、7月の早池峰山合宿をへて、8月は「自分たちも震災支援でできることを」ということで福島県の会津朝日、会津駒ヶ岳、燧ヶ岳に登ります。

■石巻高等学校ワンダーフォーゲル部（石巻市）



石巻高等学校には、大型ザックやテント、シュラフといった共同装備、11人の新入部員と自宅が大きく被災した2年生、3年生の個人装備をあわせて支援しました。

事務局が帰京した後、顧問の手島先生に支援者の皆様からのメッセージを部室で読み上げていただきました。部員たちは狭い部室の中で、皆、真剣に頭を寄せて、聞き取ろう、受け止めようとしていたそうです。後日、改めて生徒全員に配布し、それぞれの家庭にも届くようにしていただきました。

7月17日、18日は、宮城県七ツ森へ新人歓迎登山、8月は八ヶ岳に遠征です。

■石巻高等学校「新人歓迎登山」報告

1年生から3年生までの全部員がいっしょに山に行く公式の山行は、この新人歓迎登山と来春の3年生追い出し山行の2回だけ。新入生は、宮城県高体連登山専門部の新人講習会に続き2回目の登山です。いっきに増えた新入生を、3年生が見守ります。OBたちも駆けつけました。

日程：7月17日（日）～18日（月）

場所：宮城県七ッ森

特別協力＝毎日企画サービス（毎日新聞旅行）

Oさん 1年生

今回の登山は前回と違い1日目は一日中山を登り降りしていたため、前回よりもかなり疲れ、体力不足を感じました。しかし、誰一人体調不良になることなく、大きな怪我をすることなく比較的安全に登山できたので、夏山でも安全に登山したいです。あと今回は前回のようにメガネを割ってしまうようなことはなかったのですが、夏山でもメガネを割らないように気をつけながら登山したいです。

Kさん 1年生

今回の山行においての感想は、初めて石高のメンバーと一緒に登ったわけですが、やはり仲間と登るということは心強いし、楽しいなと思いました。また、自分自身の体力のなさを実感したので、これからの山行に向けて体力をつけたいと思います。一日目は七ッ森の七つの山のうちの四つの山を登ったわけですが、バテそうになったことが何度かありました。しかしなんとか登りきることができたのでよかったです。二日目は、一つの山を楽しみながら登ることができました。

次回の登山では、時間面や体調面、体力面をきちんと考えて、仲間と楽しみながら登るというのを目標にしたいと思います。

Mさん 1年生

今回行った七ッ森ではたくさんの課題が見つかりました。まず一つ目は体力です。僕は先輩のすぐ後ろを歩いていましたが、ついて行くのがやっとでした。二つ目は行動です。今回の山では決められた時間どおりに行動することがあまりできませんでした。さらに、テントの設営や炊事などでは、先輩や友達に頼ることが多かったです。次の山では自分から素早く、積極的に行動したいです。

Sさん 1年生

今回は2回目の山行でした。七ッ森は思っていた以上に厳しく、登った後に足が攣りそうになってしまい、改めて自分の体力のなさを実感しました。もう少し体力はあると思っていたのですが、駄目でしたね。七ッ森のおかげで自信はどこへやらです。もっと日頃から運動したいと思います。それと、時間にルーズになったこともあったので、次回の夏山合宿には体力もつけ、時間もちゃんと守っていき



写真＝OBとともに記念写真

たいと思います。最後に今回の山行に協力していただいた方々に感謝いたします。

Tさん 1年生

僕にとって七ッ森は石巻高校だけで行く初めての山行でした。七ッ森は登り坂と降り坂がたくさんあり、とても疲れました。はっきり言って景色を楽しむ余裕がありませんでした。自分の体力のなさを実感しました。それに、時間を守らない行動が多かったため、計画が大幅にずれてしまいました。これからは欠点をよりなくし、より楽しい山行にできると良いです。

Sさん 1年生

今回の山行で行った七ッ森は、標高は低いものの、登り降りが多く、大分体力のなさを実感しました。また、山中で荷物を落としてしまったり、何度か転んだり、次の夏山合宿で注意しなければならない失敗が増えました。一年生にとっては今回が石高ワンダーフォーゲル部全員で行く初めての登山で、楽しく登ることができました。次の夏山合宿は八ヶ岳なので、体力をつけていきたいと思います。

Hさん 1年生

今回は七ッ森へ行き、一日目は松倉山、撫倉山、大倉山、鉢倉（蜂倉）山に登りました。どの山もそれほど高くありませんでしたが、道が険しく、大変でした。夕方、キャンプサイトに着き、テント設営を済ませ、夕食を作りました。披露もあり、皆で作ったエビチリやごはんがとても美味しかったです。二日目の笹倉山は岩がとても多く、滑りやすく危険を感じましたが、展望所からの眺めはとても素晴らしかったです。これからも頑張りたいと思います。

Aさん 1年生

今回は初めての石高だけの山行でした。仲間と登ることができ、とても充実したものとなりました。今の体力ではつらいものでしたが、先輩に元気づけていただき、最後まで登ることができて、良かったです。しかし、これは夏山合宿へ向けての山行なので、これで満足せず、登山の体力をつけていきたいです。仲間と作業をすることができ、とても楽しく過ごすことができました。今回も支援していただけてきた山行なので、支援していただいた方々への感謝の気持ちを大切にしたいと思います。

Aさん 1年生

感想 今回は全体で2度目の山行であり、最後まで疲れず登れるものかと思っていましたが、前回の烏帽子より長時間の山行で内面から疲れしました。

良い点 足をすべらさず登れ、登り切れた。何より楽しく登ることができました。そのせいで周りに迷惑をかけたかもしれませんが、食事は時間をかけて美味しくつくりました。

悪い点 テント立てなど準備面での行動が遅くなりもたついたこと。忘れ者があり、借りるなど失態でした。2合持ってきたので、そこでカバーしたつもりです。夜更かししてしまい、次の日起きるのが大変でした。パッキングが悪く、肩が疲れ、そのあたりをもっと学びたいです。



写真＝夜は、OBたちとの交流会

Sさん 1年生

今回の七ッ森での山行は、先日の研修会より歩いている時間も距離も長く、真夏の気温でとても暑かったので体力が尽きてしまいバテてしまった。8月に行われる合宿ではこれよりキツくなることが予想されるので、しっかりと体を作っていきたい。また、所々時間を守れないところがあり、全体の計画に支障がでてしまったので、このことも課題として次からは厳守したい。最後になりますが、数々の支援をいただきありがとうございました。

Mさん 1年生

今回の七ッ森の合宿は石巻高校のメンバーで登ったの

でとても楽しかったです。1日目は、4つの山に登りました。どれも斜面が急で、小石がたくさんあったので、登りでも降りでも何度も滑って転びそうになりました。

1日目の登山が終わった後は、みんなで夕食を作って食べてOB会の皆さんと交流会をしてテントに入りました。テントの中ではみんなでUNOをしたり怖い話をしたりしているうちに寝るのが遅くなり、次の日の笹倉山ではかなり疲れが残った状態での登山となってしまいました。今回の合宿で自分の体力不足を実感したので、夏山合宿に向けてしっかり体力をつけたいと思います。

Aさん 2年生

今回は2年になって初めての山行でした。数ヶ月ぶりの山行でしたので、体力づくりに励みたいと思いました。それと、人数が多く、荷物の確認が不十分でしたので、次回は忘れ物がないように気をつけたいと思いました。学ぶことも多く、楽しむこともできて、良い山行になったと思います。

Iさん 2年生

今回の七ッ森は、前回ののようにバテることなく、登ることができました。前回の反省より、水不足でバテる原因となったので、2リットルの水を持つことにしたので、気温30度以上の中、登り切れました。今回の反省は、リーダー性と協調性がなかったことです。炊事のときのことで、自分が指揮することが下手だったので、後輩たちが何をしたらいいかわからなく、何もしなかった後輩がいたので、申し訳ないことをしたな、と罪悪感が残り、次からは、しっかりと仕事させたいと思いました。次の山行は夏山合宿ですので、今回の反省を克服し、合宿で技術や知識を身に付けたいです。

Tさん 2年生

今回は部長として挑んだ初めての登山となりました。と言っても、七ッ森自体に登るのは2回目だったので、山行の心配はしていませんでした。私の心配は、主に設営や調理にありました。しかし、誤算だったのが、人数の多さと暑さでした。前に登ったときは今回の半分程度の人数で、時期も春先のことでした。1つ1つの行動に時間がかかりました。夏山に向けて体力をつけねばと思いました。また、調理にも材料の不備があったり、調理器具の容量がつくる量より小さかったりと、なかなか大変でした。でも、後輩や先輩たちにはひもじい思いをさせることはなかったはずなのでよかったです。1度もつくったことのないものをつくる時は、練習が必要かもしれないと思いました。また、H弥君には自分の飲む分は自分で確保してほしいと思いました。反省点は多いけれど、得るものも多く、何より楽しい山行でした。

Kさん 2年生

今回が今年初めての山行になりました。いきなりのメインザックでの行動だったのですが、なんとか無事に歩くことができました。それで今後の課題もけっこう見つかったので良かったです。やはり去年より多人数なので調理に使うものなどの量の調節を気をつけていきたいです。それと先頭を歩くことになるので一定のペースを維持できる体力をつけるために今後体力づくりをしていきたいと思います。それと今回は山行に時間がかかってしまったので、予定通りの行動ができるようにすることも注意していきたいです。夏山も近いので全てのことをふまえてしっかり準備していきたいです。今回も往復のバスなどの支援をいただきました。多くの方々に感謝しながらこれからの山行の糧にしていきたいと思います。

Gさん 2年生

今回は新入部員が入ってから初めての山行となりました。装備の扱いにも少しずつ慣れ、前回よりもみんな楽しく過ごせたと思います。ですが、食材の買い忘れや装備の準備不足があり、百パーセント楽しむことはできませんでした。今回の七ッ森の山行で得た経験はとても貴重なものになったと思います。これを生かし、次の夏山合宿の八ヶ岳の山行を有意義なものとし、より楽しいものにしようと思

顧問 手島一晃

多くの方々からの、数々のご支援ありがとうございました。お陰様で、新入生歓迎登山も無事に終了いたしました。例年ですと4月に行われるはずの行事が、この時期になりようやく実現できただけに、喜びも一入（ひとしお）です。人数も多いため、交通手段も心配していたのですが、毎日企画サービス（毎日新聞旅行）様に往復の貸切バス運賃をご支援いただきました。

当日は、1年生11名、2年生5名、3年生2名の計18名が参加いたしました。課外講習等で3年生は4名欠席となりましたが、1・2年は全員参加です。昨年度からの2年生部員は、今回の山行が今年度初めてのものとなります。

七ッ森は、昨年度も春に訪れており、サブザックで全コース歩くことができたのですが、今年度は夏合宿をひかえての訓練のためにメインザックで行動したので、1日目は、松倉山(291.2m)、撫倉山(359m)、大倉山(327.1m)、蜂倉山(289m)と4つの山で精一杯でした。低い山ですが、登り降りを繰り返すとかなりきつく感じます。17、18日は、こちら東北の地でも気温が高く、歩き始めの時の温度は34度となり、昼にかけて気温も上昇する中での山行で熱中症も心配でしたが、休憩を適度に入れ、ほぼ予定通りの行程を無事に歩き通すことができました。

初日の夕方は、7名のOBも、被災後の忙しい時間を割いてキャンプサイトを訪れ、喜びを分かち合うことができました。時期が遅れてしまいましたが、普段と変わらない部活動がスタートできたことは、生徒ばかりでなく、保護者やOBにとっても大きな励みとなりました。

生徒たちの感想を見ますと、これから山行や日々の練習での課題も多々見られます。これからの経験の中で少しずつ改善や克服が見られるものと信じています。

思います。

Sさん 3年生

今回、七ッ森を新入部員11名と2年生と登ってみて、技術面、主に歩行技術がまだまだと感じる反面、あの暑さの中でも1日目の4つの山、2日目の笹倉山を登り切れる体力があったことに驚きました。今後は、登山中だけでなく普段の部活動でのマナー、特に、挨拶をたとえ登山中の疲れている場合でもしっかりできるようになってほしいと思います。

Mさん 3年生

私は受験生なので、今回で部活は引退となる。そして、1年生との数少ない山行であったが、まず1年生の体力には驚いた。3年生の方がへとへとになっていたが、1年生はびんぴんたのもしさを感じた。また2年生も1年生に的確に指示を出し、自分達がいなくなっても部活をやっているだろうと安心した。

自分は3年間この部活で頑張ってきて、十二分に楽しむことができた。最後の大会は少し心残りではあるが、後輩達が雪辱を晴らしてくれるだろう。将来、山に登るか分からないが、この3年間は一生の思い出となるだろう。

■宮城県高等学校山岳部・ワンダーフォーゲル部支援の方々(50音順)

遠藤邦夫さん(山形県)	アライテント
Oさん(埼玉県)	石井スポーツグループ
Kさん(神奈川県)	イワタニ・プリムス
Kさん(山口県)	エイアンドエフ
Kさん(大阪府)	エイチシーエス
Kさん(東京都)	エバニュー
斉藤照夫さん(神奈川県)	ケンコー社
鈴木正道さん(神奈川県)	コロンビアスポーツウエアジャパン
Sさん(大阪府)	ダックス
中川富美雄さん(東京都)	ファイントラック
Nさん(東京都)	毎日企画サービス(毎日新聞旅行)
福中 勝さん(東京都)	マムートスポーツグループジャパン
吉本亮介さん(愛知県)	モンベル
Yさん(奈良県)	ロストアロー
渡邊 怜さん(埼玉県)	

■事務局から

両校とも新部長が決まり、いよいよ部活動が活発になってきました。山行だけでなく、日々、天気図の書き方の勉強や体力作りのランニングなどもしているようです。

石巻高等学校の新人歓迎登山の報告が来ました。そもそも東日本大震災の避難生活を経て、「生き抜く技術」の修得のために入部したはずのワンダーフォーゲル部ですが、すっかり登山の魅力、あるいは仲間と登る楽しみに目覚めているのが、なんとも興味深く、うれしい報告になっていますね。

(事務局＝神谷有二)

2011 年生 7 月 28 日発行

日本山岳遺産基金

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-11 住友不動産ビル 8 階

山と溪谷社内

TEL03-6744-1909 FAX03-6744-1929

<http://sangakuisan.yamakei.co.jp/>

